岩盤ボーリング柱状図

調査名	二級河川　瀬野川水系　山王北川外　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	砂防　砂防

ボーリング名	№2(山王北川)	調査位置	広島県広島市安芸区　中野東	北緯	34° 23’ 37.8844″
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和3年 7月28日～ 令和3年 7月29日	東経	132° 34’ 47.4097″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 99.95m	角度	180°上 90° 0°下	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南
総削孔長	5.00m	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦地下工機D-0型 / エンジン：ヤンマーディゼルNFD13-EK / ポンプ：東邦地下工機BG-3C

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率(%) / 最大コア長(cm) / RQD(%)	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度－N値図	N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度(cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧(MPa)	回転数(rpm)	送水圧(MPa)	削孔水・送水量(L/min)	排水量(L/min)
	99.15	0.80		砂	茶							0[0](100)	崩積土。砂は角ばった細～粗砂。											583		S/MC	0	0	0	W0	0
1	98.30	1.65	強風化花崗岩		灰～茶灰	w4		E / D	VI / V	d	DL / DH	0[0](100)	マサ状コアとなる。指圧で砂質土状に容易に砕ける。			13	1.15 / 1.45	13 / 300					375								
2			風化花崗岩		灰～乳灰	w3	h2	C	IV	c	CL	6[0](100)	角礫状～短柱状コアとなる。ハンマー打撃で容易に砂質土状～片状に砕ける。短柱状部はハンマーの強打で割れる程度である。			50以上	2.10 / 2.25	50 / 150	150				222	90							
3							h1					7[0](100)	割れ目は水平、80°のものが主で、1～10cm間隔で入る。			50以上	3.00 / 3.09	50 / 50	50			7/28	188 / 176	90 / ケーシング							
4							h2					0[0](100)	角礫状、片状部は割れ目が密に発達する。			50以上	4.00 / 4.03	50 / 30	30				106	66	HW/DI	1	180	0	W3/8	8
5	94.95	5.00														50以上	5.00 / 5.03	50 / 30	30			7/29	114								
6																															
7																															
8																															
9																															
10																															